

【H22年11月24日（水）締め切りました】

H22癌研発第161号
平成22年11月 5日

都道府県がん診療連携拠点病院 }
地域がん診療連携拠点病院 } 施設長 殿
東京都認定がん診療病院 }

財団法人癌研究会 有明病院
院長 中川 健
放射線腫瘍医研修会責任者
放射線治療科部長 小口正彦
[公印省略]

平成22年度 放射線腫瘍医研修会開催について（ご案内）

謹啓

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当院の運営に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当院は東京都の「都道府県がん診療連携拠点病院」として都道府県及び地域がん診療連携拠点病院ならびに東京都認定がん診療病院を対象とした研修会の企画実施を担当させていただいております。

去る5月31日に都立駒込病院様で開催された「第3回東京都がん診療連携協議会」において、当院より提示させていただきました年間研修計画案について了解が得られていることから、計画に沿って「放射線腫瘍医研修会」を開催させていただきますので、下記によりご案内申し上げます。

大変お忙しい中、お手数ではございますが、貴院において、放射線腫瘍医として従事している医師の方、または従事する予定のある方々について、ご参加を賜りたく、何卒、宜しく願い申し上げます。

謹白

記

- 【テーマ】 米国の放射線治療に学ぶ・新しい放射線治療計画
【日時】 平成22年12月4日（土） 10時から17時
【場所】 癌研究会研究棟 吉田講堂
【対象】 東京都がん診療連携拠点病院、認定病院および首都圏の放射線腫瘍医
放射線治療談話会・日本放射線腫瘍学研究機構（JROSG）共催
【司会】 東京都立がん・感染症センター駒込病院 唐澤克之
癌研究会有明病院 小口正彦

【暫定プログラム】

- 10～12時 新しい放射線治療計画支援装置（20分+質疑応答10分）
各社の紹介（IKOH・MIM・VELOCITY 他）
- 12～13時 ランチョン
- 13～16時 ASTRO・ESTRO報告会（20分+質疑応答10分）
1）消化器がん
2）肺がん
3）乳がん
4）前立腺がん
5）頭頸部がん
6）予定 血液腫瘍もしくは婦人科腫瘍、肉腫
- 16～17時 東京都がん診療拠点拠点病院における放射線治療の実際と課題
*各施設の報告
*要望書に関する検討

【定員】 100名

【締め切り】 平成22年11月24日（水）必着

【お申込先】 〒135-8550 東京都江東区有明3-8-31
癌研究会有明病院 放射線治療科 小口まで
TEL 03-3570-0623 FAX 03-3520-0141
E-mail gantaisaku@ml.jfcr.or.jp

お手数ではございますが、関係部門の方々へのご連絡等よろしくお願い致します。

以上

平成22年 月 日

お申込FAX番号 03-3520-0141

癌研究会有明病院

がん拠点病院対策室 御中

(担当 野本・関本)

私は、平成22年12月4日(土)開催の『放射線腫瘍医研修会』
に参加希望いたします。

1) 経験年数

① _____ 年

② 今後予定

2) 所属施設

①施設名 _____

②所属部門 _____

③氏名 _____

④連絡先 _____

※参加については、本申し込みによって受付致します。

定員に達し、参加が出来ない場合に限り連絡先に連絡させていただきます。